

事務局からのお知らせ

月 日	会 場	実 施 コース	定 員 (名)	会 場 の 特 色	コ ー ス 選 定 の た め の 参 考			
					コース	見 学 箇 所	主 な パ ネ ル デ ィ ス カ ッ シ ョ ン	
3月16日 (木)	N K K (日本鋼管) 福山製鉄所 〔各コース共午前中 見学〕 総合材料技術研究所 福山材料研究センター (広島県福山市)	A	-	世界最大規模の製鉄所の生産プロセス見学、とくに合理的レイアウト、コンピュータによる生産管理、省エネ、環境保全に注目 Dコースの午後は高級商品の開発研究設備や研究状況を見学	B	〔午前〕 高炉、転炉、連続鋳造、2熱延	(1)圧延機制御技術の開発 (2)表面処理鋼板製造技術の開発	
		B	○			10		〔午後〕 冷延工場、表面処理工場
		C	-		-	D	〔午前〕 高炉、転炉、連続鋳造、2熱延	自動車用材料について
		D	○		10		〔午後〕精密実験棟、電気鍍金パイロット設備、衝撃変形測定装置	

2. 参加資格

全国各大学理工学系の学生（高専・短大・学士・修士・博士課程の学生）。
学年は問いません（研究員は受付いたしかねます）。

3. 募集人員

延べ630名（会場・コース別定員があります。）

4. 見学会のコース（次の4コースからご希望のコースが選べます。）

- Aコース：エレクトロニクスと鉄鋼業（主に電気、計装、システム、情報、物理、機械系学生を対象。）
- Bコース：プロセス・メタラジーとプロセス・エンジニアリング（主に機械、金属、建築、土木系学生を対象。）
- Cコース：基礎科学による材料解析技術（主に化学、物理、金属系学生を対象。）
- Dコース：マテリアル・サイエンスと新機能マテリアル開発（主に物理、金属系学生を対象。）

5. 費用

参加費：無料

交通費：当会で定めた規準にしたがい支給します。学生会員の方には、非会員支給額の1割を増額して支給します。（詳しくはパンフレットをご参照下さい。）

宿 泊：ご要望により宿泊所を紹介します。

6. 申込み方法

平成6年11月4日（金）から平成7年1月20日（水）〔当日消印有効〕までに、個人単位で、日本鉄鋼協会へ所定用紙にてお申し込み下さい。先着順ですので、会場・コース別定員になり次第締め切ります。

詳細募集要綱および申込用紙をご希望の方は電話またはハガキにてご請求下さい。

7. 問合せ先

(社)日本鉄鋼協会 〒100 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階
TEL(03)3279-6021 FAX(03)3245-1355 担当：編集・業務室 内藤、佐藤

会費等納入についてのお願い

平成7年分会費等の納入期が近づきました。本会の事業は会費を主な財源として行われますので、会費は毎年12月までに1年分を前納していただくことになっております。正会員及び学生会員の方で自動払込を申し込まれた方は、12月20日にご指定の口座より自動振替の予定です。それ以外の方は、別送の郵便振替用紙にて12月20日までにお払込下さいませようお願いいたします。

外国会員の方は、別途請求書をお送りしますので、所定の方法にてご送金下さい。

会費のご入金をもって会員証をお送りいたしますので、本会の各種行事に携帯して下さい。

記

会費年額：正会員9,800円 学生会員3,000円 外国会員9,800円 両誌購読特別料金5,000円（外国会員は9,800円）

会 員 欄

入 会
(94年)

阿部 光範
李 貞植
伊藤 健
井上 茂樹
池信 省爾
上蘭 龍彦
江原 靖弘
岡田 郁生

大崎 博之
岡 賢
河相 誠
大河内 敬彦
黒木 純市
小西 英一郎
小島 勝紀
後藤 靖人
境田 道隆
澤田 進
白石 哲郎
関口 勲
竹崎 勝之
田中 全人
田中 福輝

高橋 暢
辻野 憲明
中澤 淳
西村 六郎
藤田 浩起
前 雄仁
宮内 重明
宮永 晶史
森西 義章
良永 浩一
加藤 滋
青野 正和
滝 千博
今江 文彦
中村 昭二

小坂 誠
小森 誠
耐谷 省吾
荘野 保之
田村 二郎
多田 光一
中島 健治
長尾 年道
万城目 正樹
三原 英一郎
三原 修司
岩橋 良雄
河上 創
横井 龍雄
佐久間 健

脇坂 裕一

退 会
(94年)

野住 一正
中原 明二
興地 斐男
田中 一文
堀田 次男

死亡退会

(94年)
御冥福をお祈り
申し上げます

森棟 隆弘
佐野 幸吉
西岡 多三郎

入 会

(94年)

JEON, Jong Hag
LEE, Jin Rak